

越前市

所属議員

吉田啓三

産業目線

【活動選定項目】		①カーボンニュートラル(CN)への対応																																																			
具体的取り組み項目		<ul style="list-style-type: none"> 北陸新幹線越前たけふ駅周辺の新たなまちづくりでは、DX*（デジタルトランスフォーメーション）や再生可能エネルギーの導入推進等により、持続可能な経済と環境が両立する「フォレストシティ & 越前市版スマートシティ」の実現を目指しています。 二酸化炭素の排出量削減につながる取組みについて、市民や事業者がすぐに取組めるよう、省エネ行動とそれに伴う二酸化炭素削減効果などを分かりやすくまとめ、周知します。 																																																			
前回まで 活動状況		<ul style="list-style-type: none"> 市民がゼロカーボンへ向けての「みんなで止めよう 地球温暖化」と題して家庭で実践10の取り組み～脱炭素社会実現のために～を展開 「越前市ゼロカーボンシティ宣言」を行い、2050年までに二酸化炭素実質排出量をゼロにするという目標の実現に向けて、国と同じ目標に向かって、市民・事業者・行政が一体となって取り組んでいくという姿勢を示しました。 																																																			
<p style="text-align: center;">脱炭素社会の実現に向けた基本方針</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="width: 45%;"> <p>基本方針</p> <p>重点項目</p> <p>● 基本方針1 地球環境に関すること ● 脱炭素社会の実現に向けた都市づくり</p> <p>● 施策1 再生可能エネルギーの普及推進 ● 施策2 地球温暖化防止に向けた取組みの推進</p> <p>● 重点的取組み ● 重点1 ゼロカーボンシティ宣言 ● 重点2 二酸化炭素排出削減目標を設定 ● 重点3 RE100*エリアの検討 ● 重点4 公共施設への太陽光発電設備の設置促進</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>関連するSDGs^①</p> </div> </div> <p>脱前市の部門別二酸化炭素排出量の推移</p> <table border="1"> <caption>脱前市の部門別二酸化炭素排出量の推移 (tCO₂)</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>産業部門</th> <th>民生業務部門</th> <th>民生家庭部門</th> <th>運輸部門</th> <th>廃棄物部門</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2013</td> <td>837.5</td> <td>232.5</td> <td>233.1</td> <td>3.2</td> <td>3.5</td> <td>1,538.3</td> </tr> <tr> <td>2014</td> <td>864.7</td> <td>236.0</td> <td>231.4</td> <td>3.8</td> <td>4.3</td> <td>1,538.1</td> </tr> <tr> <td>2015</td> <td>836.7</td> <td>220.3</td> <td>163.1</td> <td>4.3</td> <td>4.2</td> <td>1,378.7</td> </tr> <tr> <td>2016</td> <td>902.6</td> <td>154.8</td> <td>147.2</td> <td>4.3</td> <td>4.2</td> <td>1,436.1</td> </tr> <tr> <td>2017</td> <td>893.1</td> <td>132.7</td> <td>167.7</td> <td>4.2</td> <td>3.8</td> <td>1,421.5</td> </tr> <tr> <td>2018</td> <td>967.5</td> <td>117.9</td> <td>169.2</td> <td>3.8</td> <td>3.8</td> <td>1,460.8</td> </tr> </tbody> </table>		年	産業部門	民生業務部門	民生家庭部門	運輸部門	廃棄物部門	合計	2013	837.5	232.5	233.1	3.2	3.5	1,538.3	2014	864.7	236.0	231.4	3.8	4.3	1,538.1	2015	836.7	220.3	163.1	4.3	4.2	1,378.7	2016	902.6	154.8	147.2	4.3	4.2	1,436.1	2017	893.1	132.7	167.7	4.2	3.8	1,421.5	2018	967.5	117.9	169.2	3.8	3.8	1,460.8			
年	産業部門	民生業務部門	民生家庭部門	運輸部門	廃棄物部門	合計																																															
2013	837.5	232.5	233.1	3.2	3.5	1,538.3																																															
2014	864.7	236.0	231.4	3.8	4.3	1,538.1																																															
2015	836.7	220.3	163.1	4.3	4.2	1,378.7																																															
2016	902.6	154.8	147.2	4.3	4.2	1,436.1																																															
2017	893.1	132.7	167.7	4.2	3.8	1,421.5																																															
2018	967.5	117.9	169.2	3.8	3.8	1,460.8																																															
<p style="text-align: center;">太陽光発電設備導入の取り組み</p> <p>(2) 具体的な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和12年までに、設置可能な公共施設数の50%に太陽光発電設備導入を目指します。 新たに公共施設を建設する際は、太陽光発電設備の設置を検討します。 <p>公共施設における太陽光発電設備の導入予定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>施設名</th> <th>最大出力(kW)</th> <th>運用開始予定年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>武生中央公園温水プール複合施設(仮称)</td> <td>192.0</td> <td>令和4年度</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>道の駅 越前たけふ</td> <td>107.2</td> <td>令和5年度</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>西校区 公立認定こども園(仮称)</td> <td>未定</td> <td>令和5年度</td> </tr> </tbody> </table> <p>再生可能エネルギーと地球温暖化防止</p> <ul style="list-style-type: none"> 施策1 再生可能エネルギーの普及推進 施策2 地球温暖化防止に関する取組みの推進 <p>太陽光発電設備導入の取り組み</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>単位</th> <th>基準値 (基準年)</th> <th>目標値 (目標年)</th> <th>指標選択理由</th> <th>目標水準設定理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>太陽光発電設備導入件数</td> <td>件/年</td> <td>23 (R2)</td> <td>35 (R8)</td> <td>太陽光発電設備導入支援の成果を示します。</td> <td>基準年から約5割増を目指します。</td> </tr> </tbody> </table> <p>施策2 地球温暖化防止に関する取組みの推進</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>単位</th> <th>基準値 (基準年)</th> <th>目標値 (目標年)</th> <th>指標選択理由</th> <th>目標水準設定理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>越前市の二酸化炭素排出量</td> <td>千t -CO₂</td> <td>1,460.8 (H30)</td> <td>1,037.2 (R8)</td> <td>脱炭素社会実現に向けた市の取組み成果を示します。</td> <td>基準年比29%削減を目指します。</td> </tr> <tr> <td>市施設におけるエネルギー消費原単位*削減率(学校・公民館等を除く)</td> <td>%</td> <td>100 (R2)</td> <td>94 (R8)</td> <td>脱炭素社会実現に向けた市の取組み成果を示します。</td> <td>令和2年度を基準として毎年1%の削減を目指します。</td> </tr> <tr> <td>電気自動車・燃料電池自動車導入件数</td> <td>件/年</td> <td>10 (R2)</td> <td>20 (R8)</td> <td>電気自動車及び燃料電池自動車導入支援の成果を示します。</td> <td>基準年から倍増を目指します。</td> </tr> </tbody> </table>		番号	施設名	最大出力(kW)	運用開始予定年度	1	武生中央公園温水プール複合施設(仮称)	192.0	令和4年度	2	道の駅 越前たけふ	107.2	令和5年度	3	西校区 公立認定こども園(仮称)	未定	令和5年度	指標名	単位	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)	指標選択理由	目標水準設定理由	太陽光発電設備導入件数	件/年	23 (R2)	35 (R8)	太陽光発電設備導入支援の成果を示します。	基準年から約5割増を目指します。	指標名	単位	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)	指標選択理由	目標水準設定理由	越前市の二酸化炭素排出量	千t -CO ₂	1,460.8 (H30)	1,037.2 (R8)	脱炭素社会実現に向けた市の取組み成果を示します。	基準年比29%削減を目指します。	市施設におけるエネルギー消費原単位*削減率(学校・公民館等を除く)	%	100 (R2)	94 (R8)	脱炭素社会実現に向けた市の取組み成果を示します。	令和2年度を基準として毎年1%の削減を目指します。	電気自動車・燃料電池自動車導入件数	件/年	10 (R2)	20 (R8)	電気自動車及び燃料電池自動車導入支援の成果を示します。	基準年から倍増を目指します。
番号	施設名	最大出力(kW)	運用開始予定年度																																																		
1	武生中央公園温水プール複合施設(仮称)	192.0	令和4年度																																																		
2	道の駅 越前たけふ	107.2	令和5年度																																																		
3	西校区 公立認定こども園(仮称)	未定	令和5年度																																																		
指標名	単位	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)	指標選択理由	目標水準設定理由																																																
太陽光発電設備導入件数	件/年	23 (R2)	35 (R8)	太陽光発電設備導入支援の成果を示します。	基準年から約5割増を目指します。																																																
指標名	単位	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)	指標選択理由	目標水準設定理由																																																
越前市の二酸化炭素排出量	千t -CO ₂	1,460.8 (H30)	1,037.2 (R8)	脱炭素社会実現に向けた市の取組み成果を示します。	基準年比29%削減を目指します。																																																
市施設におけるエネルギー消費原単位*削減率(学校・公民館等を除く)	%	100 (R2)	94 (R8)	脱炭素社会実現に向けた市の取組み成果を示します。	令和2年度を基準として毎年1%の削減を目指します。																																																
電気自動車・燃料電池自動車導入件数	件/年	10 (R2)	20 (R8)	電気自動車及び燃料電池自動車導入支援の成果を示します。	基準年から倍増を目指します。																																																
<p style="text-align: center;">【図や活動の様子が分かる写真など】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> <p>事業編 脱炭素社会の実現に向けた事業所や工場で実践するべき CO₂の削減につながる取組み</p> <p>資料:事業者のためのCO₂削減対策 Novel-新潟市法人会エネルギーセンター</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>行</th> <th>列</th> <th>CO₂削減対策</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>熱源・燃焼対策</td> <td>日燃やガス等で供給してボイラー等の燃焼設備を運転する二酸化炭素の削減に向けた取組みを実施し、運転圧力による燃焼効率を向上する</td> <td>3.0 ~ 30</td> <td>10.0 ~ 100</td> </tr> <tr> <td>圧力による燃焼効率を向上する</td> <td>ガラスの壁や時計塔の外壁の温度を遮断し、燃焼効率を向上する</td> <td>0.2 ~ 20</td> <td>1.0 ~ 100</td> </tr> <tr> <td>冷熱交換装置を、冷熱負荷ごとにそれらの外の冷却装置の前段階で変更するなど、さまざまな取り組みを実施する</td> <td>1.0 ~ 130</td> <td>~ 800</td> </tr> <tr> <td>空調の不必要な時間は停止する</td> <td>1.0 ~ 70</td> <td>5.0 ~ 400</td> </tr> <tr> <td>設備</td> <td>エアコンや窓の有り(無)を切り替えるなど、運転時間や運転回数などを変更する</td> <td>1.0 ~ 900</td> <td>~ 3,000</td> </tr> <tr> <td>効率化などによって効率を下した設備を交換する</td> <td>2.0 ~ 30</td> <td>2.0 ~ 90</td> </tr> <tr> <td>エネルギー効率を高める</td> <td>10.0 ~ 100</td> <td>20.0 ~ 500</td> </tr> <tr> <td>エネルギー効率を高める</td> <td>1 ~ 100</td> <td>300 ~ 3,000</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div style="width: 45%;"> <p>※中の数値は、小数第1位を四捨五入して表示しているため、合計が合わないことがあります。</p> <p>1事業者が1年間に排出する量をどのくらい削減できるの？</p> <p>1事業者の年間排出量約248.4t-CO₂を約22%削減できます</p> <p>減らす量</p> <p>57% 約423.6t-CO₂の約57%削減に貢献します</p> </div> </div>		行	列	CO ₂ 削減対策	実績	熱源・燃焼対策	日燃やガス等で供給してボイラー等の燃焼設備を運転する二酸化炭素の削減に向けた取組みを実施し、運転圧力による燃焼効率を向上する	3.0 ~ 30	10.0 ~ 100	圧力による燃焼効率を向上する	ガラスの壁や時計塔の外壁の温度を遮断し、燃焼効率を向上する	0.2 ~ 20	1.0 ~ 100	冷熱交換装置を、冷熱負荷ごとにそれらの外の冷却装置の前段階で変更するなど、さまざまな取り組みを実施する	1.0 ~ 130	~ 800	空調の不必要な時間は停止する	1.0 ~ 70	5.0 ~ 400	設備	エアコンや窓の有り(無)を切り替えるなど、運転時間や運転回数などを変更する	1.0 ~ 900	~ 3,000	効率化などによって効率を下した設備を交換する	2.0 ~ 30	2.0 ~ 90	エネルギー効率を高める	10.0 ~ 100	20.0 ~ 500	エネルギー効率を高める	1 ~ 100	300 ~ 3,000																					
行	列	CO ₂ 削減対策	実績																																																		
熱源・燃焼対策	日燃やガス等で供給してボイラー等の燃焼設備を運転する二酸化炭素の削減に向けた取組みを実施し、運転圧力による燃焼効率を向上する	3.0 ~ 30	10.0 ~ 100																																																		
圧力による燃焼効率を向上する	ガラスの壁や時計塔の外壁の温度を遮断し、燃焼効率を向上する	0.2 ~ 20	1.0 ~ 100																																																		
冷熱交換装置を、冷熱負荷ごとにそれらの外の冷却装置の前段階で変更するなど、さまざまな取り組みを実施する	1.0 ~ 130	~ 800																																																			
空調の不必要な時間は停止する	1.0 ~ 70	5.0 ~ 400																																																			
設備	エアコンや窓の有り(無)を切り替えるなど、運転時間や運転回数などを変更する	1.0 ~ 900	~ 3,000																																																		
効率化などによって効率を下した設備を交換する	2.0 ~ 30	2.0 ~ 90																																																			
エネルギー効率を高める	10.0 ~ 100	20.0 ~ 500																																																			
エネルギー効率を高める	1 ~ 100	300 ~ 3,000																																																			
<p style="text-align: center;">今後の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 脱炭素社会実現に向けて事業所や工場で実践するべき CO₂の削減につながる取り組みを実施 令和12年までに、設置可能な公共施設数の50%に太陽光発電設備導入を目指します。 新たに公共施設を建設する際は、太陽光発電設備の設置を検討します。 電気自動車、燃料電池自動車の導入及び導入支援を進める。 																																																					